

「自然の恵み 海の幸」恵海だより 第10号

海洋学院ブログ：<http://marine-ac.seesaa.net/> 平成 19 年 2 月 20 日発行

〒039-0841

発行：青森県立海洋学院

八戸市大字鮫町字下盲久保 25-131 電話 0178-33-0049 FAX 0178-33-2695

《幸せな実習 70 年育ててくれた八戸の海に感謝を捧げる》

2 月 13 日 昭和 12 年の開学以来、70 年間の海洋実習が最後となりました。

学院生は、70 年間の最後という大任を受け、学院長ともども海の神様へ感謝を表し、実習船の最後の清掃と陸揚げを行いました。一年の実習を通じて、「しあわせな実習だった」という感想がありました。



《俺のロープを見てくれ！ 卒業の結策標本制作》

2 月 14 日から本格的に卒業制作に入りました。100 種類の結びを各自が自力で製作します。先生のお手本を見ながら、これまで学んだロープワークの技術を生かして取り組んでいます。

3 月 1～11 日に近くのマリエント（八戸市水産科学館）をお借りして開催する海洋学院展「恵比寿浜での 70 年の修練に感謝して」において、展示します。このため、2 月 28 日までの完成に向け、時間外、土・日も一生懸命取り組む姿があります。

70 年の最後となる学院生の手技をぜひご覧ください。



《特別講義 海に生きる知恵を増やせ!》

1月22日から随時、漁業関係に関わる実践的な知識を得るため、外部講師による貴重な講義を頂きました。これからの漁業現場に活かすことが期待されます。

		
2/20 魚にはハーブがいい	2/19 漁師っていいもんだ	2/5 仲買の醍醐味
		
1/26 漁業無線の進歩	1/26 海の守人（もりびと）	1/25 漁業はロマンある
		
1/25 この船だれのもの？	1/25 救命ボートの中	1/24 大きいヒラメが鮮度いい
		
1/24 海をあなどるな	1/23 安全は自分で守れ!	1/22 船長と認める

講義をされた関係機関等の方々には、下記のとおりです。記して謝意を表します。

講習月日	所属機関	講師		講義内容
		職	氏名	
1月22日	八戸小型船舶教習所	代表	尾崎 幸弘	小型船舶操縦士の資格を取得して
1月23日	八戸大学 人間健康学部	助教授	久宗 周二	漁船での労働災害と対策について
1月24日	海洋学院同窓会	会長	深川 栄助	六分儀を抱いて世界の海へ
1月24日	青森県ふるさと食品研究センター	技師	雫石 志乃舞	漁獲されたヒラメの取扱いと鮮度との関係について
1月25日	東北運輸局 青森運輸支局	海事技術専門官	高橋 従道	船舶法について
1月25日	八戸海事事務所	船舶検査長	浅田 宏之	船舶安全法について
1月25日	青森県漁業士会日本海支部	指導漁業士	三ツ谷 栄子	沿岸漁業を支えて～女性漁業士としての活動～
1月26日	八戸海上保安部	警備救難課長	中田 英二	海難事故等に関する事例・防止対策について
1月26日	青森県無線利用漁業協同組合	主任	西山 正治	漁業無線に関する基礎知識
2月5日	(独)東北区水産研究所八戸支所	市場調査員	河村 正美	八戸の魚市場流通に携わって
2月19日	八戸みなと漁業協同組合	組合長	熊谷 拓治	ラブふるさと らぶシネマ～漁師に贈る思い・映画～
2月20日	農家レストラン 輝櫻庵経営	経営者	酒井 柚里	グリーンツーリズムに夢をのせて

《今後の予定等》

◎修了式 3月14日 *当初の15日から変更となりました。
11時 海洋学院、12時 祝賀会 場所：2階 講堂